



打上っ子だより

唐津市立打上小学校
令和6年7月19日(金)
第4号
文責 校長：山本 英俊

学校 HP こちら ↓



教育目標 地域や仲間を思い 夢に向かって輝く子どもの育成

1 学期終了～充実した夏休みを～

令和6年度の1学期が終了しました。登校日数は71日（1年生：67日）です。

「地域や仲間を思い 夢に向かって輝く子どもの育成」という学校目標に向かって、「げん気・やる気・がまんの気」を育むさまざまな教育活動に取り組んできました。

子どもたちは日々の生活のなかで、学習にも遊びにも、行事や当番活動等にも、しっかりと自分の力を発揮してきました。得意なこともあれば苦手なこともあり、うまくできたこともあれば思うようにできなかったこともあるでしょう。しかし、どんなときでも先生や友だちと一緒に、一つひとつの学びを進めることができたと思います。

1学期を通して「物事に一生懸命に取り組む」「素直に話を聞く」「自分から進んで動く」そうした姿が多く見られました。たくさんの活動や経験を通して、それぞれが成長できた1学期だったと思います。

保護者・地域のみなさんには、日頃より学校に対してご理解とご協力をいただき、また、子どもたちの様子を温かく見守り、励ましていただきありがとうございました。心より感謝いたします。

いよいよ明日から、子どもたちが楽しみにしてる夏休みが始まります。夏休みにしかできない経験をたくさんしてほしいと思います。健康に留意し、交通事故や水の事故にはくれぐれも注意して、安全・安心に、そして楽しい夏休みを過ごしてほしいと思います。

第1回学校評議員会

6月21日(金)に第1回学校評議員会を行いました。今年度の学校評議員は、戸川英二さん（八床）、坂口栄一さん（打上）、佐々木利恵さん（加倉）の3名です。育友会より会長の平川さん、学校より校長、教頭、指導教諭が参加をしました。

まず、1年生から6年生までの各教室をまわり、授業の様子を少しずつ見ていただきました。その後校長室で、学校運営の方針や学校生活の様子について、そして学校評価や年間計画等について説明をし、意見交換を行いました。

これからも、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進するために、教育活動や地域との連携等についてご意見いただきながら、よりよい学校運営につなげていきたいと思っています。



命を守る学習～「着衣水泳」

7月2日(火)、鎮西町社会福祉協議会の防災事業の一つとして、5年生・6年生を対象とした着衣水泳がありました。日本赤十字から2名の方が講師として来られ、「命を守る方法」について丁寧に指導をしていただきました。「浮いて待て」といわれる背浮きの仕方について、そのポイントを教えてもらいながら練習を繰り返し、多くの児童が続けて浮けるようになりました。

「万が一」に備えた学習を通して、安全への意識を高めていくことが大切だと考えています。夏休みも水の事故には十分注意して過ごしてほしいです。



打上エンジェル集会

7月5日(金)に、「打上エンジェル集会」がありました。これは、計画委員会が進める「よりよい学校」にしてく取組みの一つで「友だちのよいところを見つけ、全校に広めよう・今よりももっとお互いを分かり合おう」という思いで実施された集会です。

集会に向けた1週間は「打上エンジェル大作戦」の取組みがありました。友だちのよいところ・輝いているところなどを見つけてカードに書き、玄関前掲示コーナーの「エンジェルの木」にたくさん貼られていきました。給食時には放送で紹介もありました。5日(金)の集会では、全校レクで「エンジェルビンゴ大会」をしました。25マスによいところ(25人分)が書かれたビンゴカードをもち、書いた人を一人ずつ探してまわり、その人のよいところを直接伝えていきました。子どもたちの笑顔がどんどん増えて、温かい雰囲気の中で集会が進んでいきました。

これからも、相手のよいところに気づき、それを認め合ったり伝え合ったりしながら、人とのかわりを大切にしていってほしいです。



いじめ・体罰アンケート

6月に「いじめ・体罰についてのアンケート」を実施しました。ご協力いただいた保護者の皆様ありがとうございました。

「いじめ」に関しては、児童からの「嫌な思いをした『〇』」保護者の方からの「いじめを『受けている』」と回答があった件について、関係児童より事実の確認を行い、指導と保護者への連絡をし、その後の経過観察や指導を継続しています。また「体罰」に関しては、教師の言葉遣いや態度について、行き過ぎた指導ではないかとご意見をいただきましたので、その件について個人と全体で話合いの場をもち、改善を図っています。安心した生活が送れるように、今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。